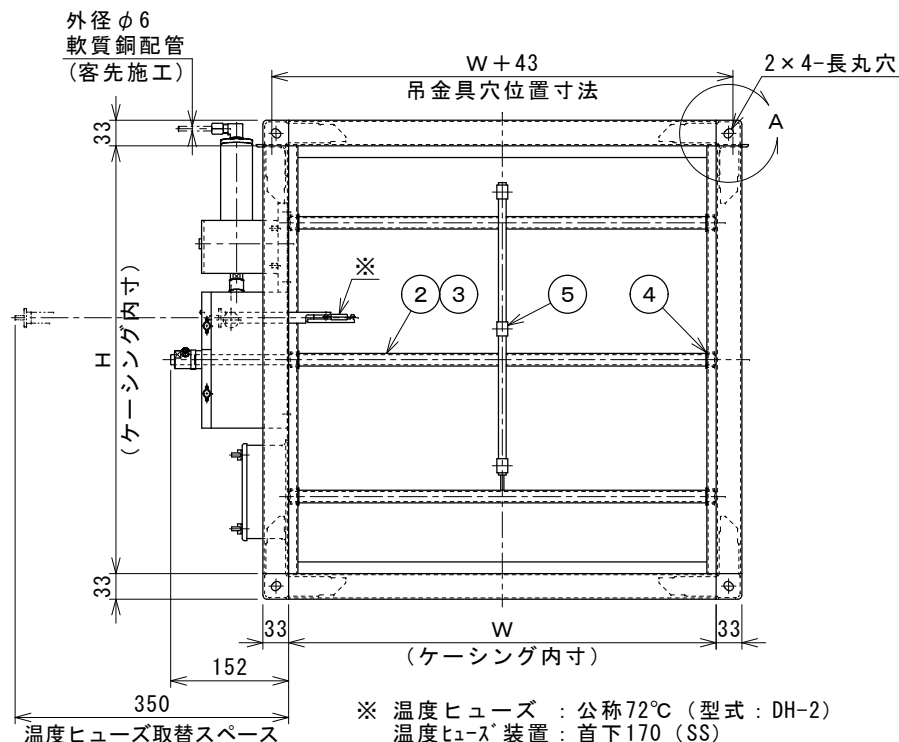
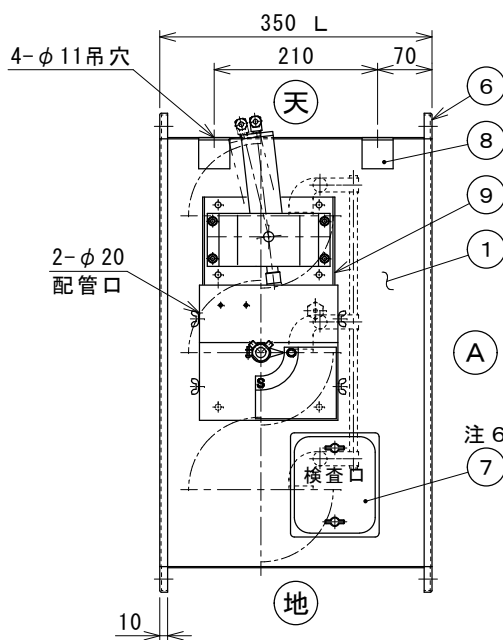
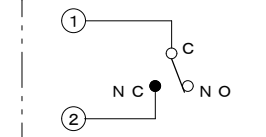


A部詳細図

作動確認スイッチ内部結線図

本図は、ダンパー復帰時を示す。



作動時①-②間導通
(無電圧接点)

作動確認スイッチ定格				
定格電圧 (V)	無誘導負荷		誘導負荷	
	抵抗負荷	ランプ負荷	誘導負荷	電動機負荷
AC 125	15 A	3 A	10 A	3 A
AC 250	15 A	2 A	10 A	3 A
DC 30	10 A	4 A	10 A	4 A

- 日本防排煙工業会、防火ダンパー自主管理制度適合品です。
- 温度ヒューズは、建設省告示第2563号による試験合格品です。
- 本図自動閉鎖装置はL仕様です。R仕様も製作できます。
- 本図ダンパーの使用範囲
静圧：±500Pa以内 温度：-10℃～+50℃(凍結なきこと)
風速：15m/s以下 流体：一般空気
据付：屋内



羽根先端形状図

製作範囲：W・H寸法共 150mm～1200mm

W	H	備考

注1) 本図ダンパーは、復帰(全開)状態を示します。

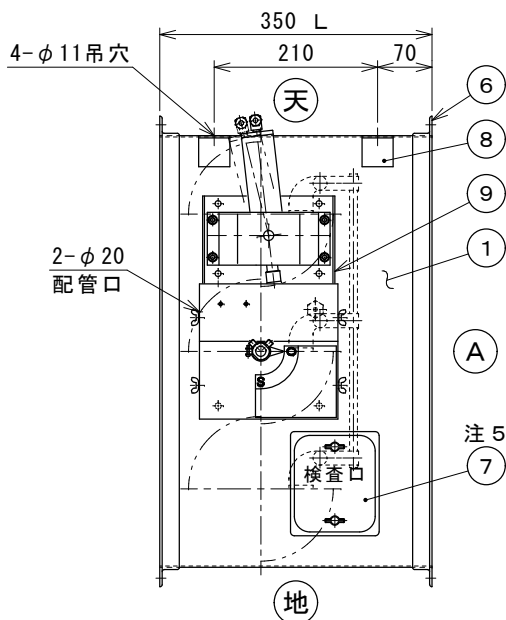
- 2) W・H寸法は、ケーシング内寸です。
- 3) W寸法が1050mmを超える場合は、中間に補強を設けて、可動羽根を分割します。
- 4) 原則として自動閉鎖装置は、 $W \times H \leq 1.0m^2$ に付き1台です。
- 5) W・H寸法により、フランジに中間ボルト穴を設けます。
- 6) H寸法により、検査口の位置が異なります。
- 7) 気流の方向性はありません。
- 8) 立てダクトで使用される場合、(A)側を天にして設置して下さい。
- 9) 保守点検は、6ヶ月に1回以上確実に行って下さい。

仕様	
	作動／復帰
防火	温度ヒューズ連動／ガス加圧後、ガス排気による遠隔復帰(※1)
防煙	ガス加圧、シリンダー作動／ガス排気、遠隔復帰 使用ガス：消火設備用ガス(窒素N ₂ 等) ガス圧力：1.4～3MPa {14～30kgf/cm ² }

※1 遠隔復帰後は温度ヒューズ取替のこと
(温度ヒューズ取替後は手動復帰も可能です)

9	自動閉鎖装置	1	DAIRITSU PgSF-N307A(L)
8	吊金具	4	SS400 L40×40×3
7	検査口	1	DAIRITSU E (100角A)
6	フランジ	2	SPHC t1.6 共板(コーナー金具付)
5	連結金具	W・Hに 依る	DAIRITSU A-1
4	軸受		C3604BD
3	軸		SWM-B φ12.7
2	可動羽根		SPHC t1.6
1	ケーシング		SPHC t1.6

Mark	Date	変更 Remark	表面处理 Surface treatment	尺 度 Scale	承認 App'd	検 図 Chk'd	設 計 Csg'd	製 図 Dwg.	機 種 Model	番号 No.	名 称 Name	個 数 Q'ty	備 考 Remark	番 号 Dwg. No.	図 番 Rev.
1			N7(グレー)	第三角法	2015.12.15	2015.12.15	2015-12-15	品 名 Name	遠隔復帰 角形 ガス圧式防火ダンパー					15-30416-F	-
2			台/個数 Quantity												
3															
4															



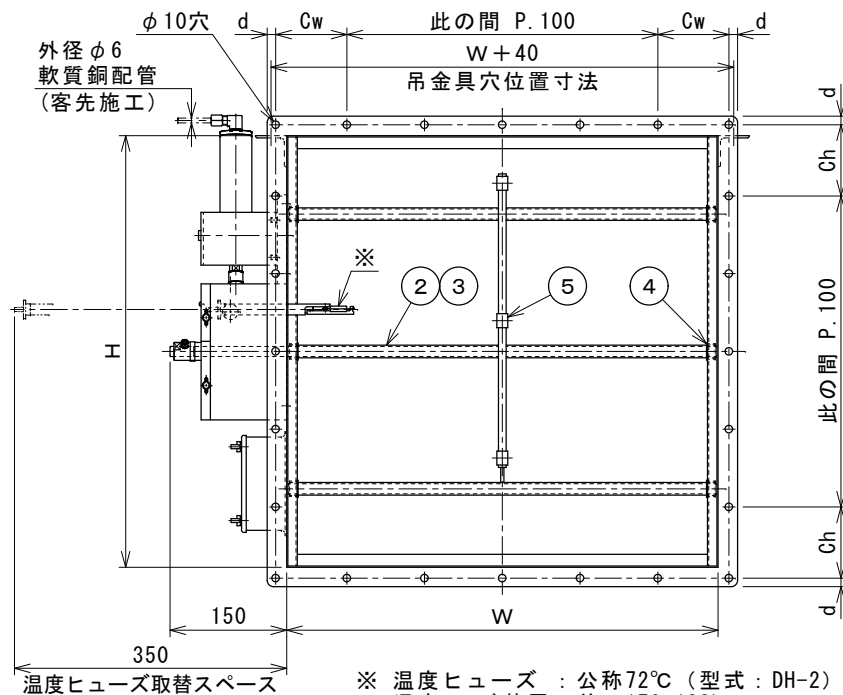
羽根先端形状図

Cw, Ch : 50を超え100以下

ダンパーの長辺 呼寸法	等辺山形鋼	d
750以下	L 25×25×3	11.0
750を超え1500以下	L 30×30×3	13.5
1500を超え2100以下	L 40×40×3	18.5

製作範囲 : W・H寸法共 150mm~2100mm
且つ、開口面積1.5㎡以下

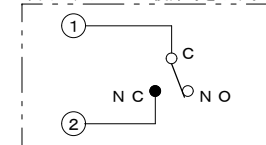
W	H	備考



※ 温度ヒューズ : 公称72℃ (型式 : DH-2)
温度ヒューズ装置 : 首下170 (SS)

作動確認スイッチ内部結線図

本図は、ダンパー復帰時を示す。



作動確認スイッチ定格

定格電圧 (V)	無誘導負荷		誘導負荷	
	抵抗負荷	ランプ負荷	誘導負荷	電動機負荷
AC 125	15 A	3 A	10 A	3 A
AC 250	15 A	2 A	10 A	3 A
DC 30	10 A	4 A	10 A	4 A

- 日本防排煙工業会、防火ダンパー自主管理制度適合品です。
- 温度ヒューズは、建設省告示第2563号による試験合格品です。
- 本図自動閉鎖装置はL仕様です。R仕様も製作できます。
- 本図ダンパーの使用範囲
静圧 : ±500Pa以内 温度 : -10℃~+50℃ (凍結なきこと)
風速 : 15m/s以下 流体 : 一般空気
据付 : 屋内

注1) 本図ダンパーは、復帰 (全開) 状態を示します。

- 2) W・H寸法は、呼寸法です。フランジ内寸法は呼寸法+5mm伸びになります。
- 3) W寸法が1050mmを超える場合は、中間に補強を設けて、可動羽根を分割します。
- 4) 原則として自動閉鎖装置は、W×H≤1.0㎡に付き1台です。
- 5) H寸法により、検査口の位置が異なります。
- 6) 気流の方向性はありません。
- 7) 立てダクトで使用される場合、(A)側を天にして設置して下さい。
- 8) 保守点検は、6ヶ月に1回以上確実に行って下さい。

仕 様	
	作 動 / 復 帰
防 火	温度ヒューズ連動/ガス加圧後、ガス排気による遠隔復帰(※1)
防 煙	ガス加圧、シリンダー作動/ガス排気、遠隔復帰 使用ガス : 消火設備用ガス (窒素N ₂ 等) ガス圧力 : 1.4~3MPa [14~30kgf/cm ²]

※1 遠隔復帰後は温度ヒューズ取替のこと
(温度ヒューズ取替後は手動復帰も可能です)

9 自動閉鎖装置	1 DAIRITSU PgSF-N307A(L)
8 吊 金 具	4 SS400 L40×40×3
7 検 査 口	1 DAIRITSU E (100角A)
6 フ ラ ン ジ	2 SS400 等辺山形鋼 (別記)
5 連結金具	W・Hに依る DAIRITSU A-1
4 軸 受	C3604BD
3 軸	SWM-B φ12.7
2 可 動 羽 根	SPHC t1.6
1 ケ ー シ ング	1 SPHC t1.6

Mark	Date	変 更 Remark	表面処理 Surface treatment	尺 度 Scale	承 認 App'd	検 図 Chk'd	設 計 Csg'd	製 図 Dwg.	機 種 Model	番号 No.	名 称 Name	個 数 Q'ty	備 考 Remark	番 号 Dwg. No.	図 番 Rev.
1			N7 (グレー)	第三角法	2015.12.15	2015.12.15	M. Shibata	2015-12-15	品 名 遠隔復帰 角形 ガス圧式防火ダンパー					15-30408-F	-
2			台/個数 Quantity												
3															
4															